

の も ば ら

広報

11.1日号
2019(令和元年)
No.1069

大きなおいもが とれたよ!

10月10日㊦、市内豊岡幼稚園と五郷幼稚園の園児がJA長生青年部本納支部の協力のもと、サツマイモ掘り体験を行いました。

汗ばむ陽気の中、園児たちは、手足を泥まみれにしながら大きなサツマイモを力いっぱい掘っていました。

🌀 主な内容

- ◆令和2年度公設学童クラブの利用申し込みを受け付けます (P2)
- ◆茂原市のおさいふ事情 (P4～6)
- ◆もばら市民活動フェスタ2019を開催 (P8)

今月の日曜開庁	11月24日㊦	8時30分～ 17時15分	市民課(2階)	☎(20)1502
			市民税課(2階)	☎(20)1577
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日	19時まで	収税課(2階)	☎(20)1578
			本納支所(ほのおか館内)	☎(34)2111
			市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

【人口と世帯数】令和元年10月1日現在
(うち外国人住民)
●総人口 89,217人(1,357人)
●男 44,167人(521人)
●女 45,050人(836人)
●世帯数 40,678世帯
※外国人住民の世帯を含む
【9月中の動き】※外国人住民を含む
●転入 283人 ●転出 341人
●出生 41人 ●死亡 100人

令和2年度

公設児童クラブの

利用申し込みを受け付けます

市では、公設児童クラブの令和2年4月入所の利用申し込みを子育て支援課で受け付けます。



◆対象

市内小学校に就学し、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童。

◆受付期間

12月2日(月)～27日(金)(土・日を除く)

※期限後に提出した場合は、期限内に提出した方を優先して審査します。

◆申込方法

11月1日(金)から下記で配布する申込書類に必要事項を記入し、保育ができないことを証明する書類等(就労証明書等)を添付の上、子育て支援課へ提出してください。

※全ての書類がそろっていないと受付できません。なお、就労証明書等の取得には日数を要する場合があります。

◆申込書類配布場所

子育て支援課窓口または同課ウェブページからもダウンロードできます。

◆利用期間・時間

令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(※日曜日・休日・年末年始は除く)。

平日
放課後～18時30分
土曜日、長期休業日
7時30分～18時30分

◆クラブ名・定員

・ せんだん児童クラブ (茂原小学校敷地内)	50人
・ 東郷第1児童クラブ (東郷福祉センター内)	40人
・ 東郷第2児童クラブ (旧東郷地区集会所)	50人
・ 二宮児童クラブ (二宮福祉センター内)	25人

◆利用料

月額8千円(通常月)
※長期休業日を含む月は通常月の利用料より高くなります。別途おやつ代等がかかります。

◆兄弟利用の世帯

令和元年度市町村民税非課税世帯は減免、生活保護世帯は免除になります。

お問い合わせは、

子育て支援課(2階)

☎(20)1573、FAX(20)1610へ。

令和元年度「市民カレッジ」(後期・全4回)

後期(12月～3月)の市民カレッジは、今すぐ役立つ情報と知識に触れる絶好の機会です!ぜひご参加ください。

①12月9日(月)

「むだに怒りすぎていませんか?～アンガーマネジメントについて～」

講師=竹内 由紀子氏(アンガーマネジメントファシリテーター)

②令和2年1月7日(水)

「相続に関するルールの見直しについて」

講師=黒羽 健司氏(ファイナンシャルプランナー)

③令和2年2月3日(月)

「運動×脳トレで楽しく認知症予防」

講師=阿部 ノブ子氏(茂原市介護度重度化防止推進員)

茂原市地域包括支援室職員

④令和2年3月2日(水)

「雑誌のあゆみから見た日本の近代史」

講師=長尾 宗典氏(城西国際大学国際人文学部 准教授)

◆時間 14時～15時30分(受付13時30分～)

◆会場 市役所102会議室 ◆受講料 無料 ◆申込方法 電話にて



茂原市プレミアム付商品券の申請を忘れずに!!

申請期限は11月29日(金)となっておりますのでご注意ください。

茂原市プレミアム付商品券を購入するには、購入引換券が必要ですが、対象者と思われる方へ、7月に購入引換券交付申請書を送付しています。

お問い合わせは、茂原市プレミアム付商品券事務局(5階)
☎(36)2551、FAX(20)1604へ。

お申し込み・お問い合わせは、生涯学習課(9階)

☎(20)1559、FAX(20)1607へ。

中止となりました

「市長と話し合う会」

意見交換のテーマを 決定しました！

- 人口減少問題対策について
- 子育て支援策について

参加を希望される方は、直接会場にお越しください。

自由な雰囲気意見交換が行われるよう、皆様のご配慮をお願いします。

◆開催日時・場所

11月17日⑧ 13時30分～16時
市役所市民室

お問い合わせは、秘書広報課（3階）
☎(20)1512、☎(20)1601へ。

住民票、マイナンバーカード等に 旧姓(旧氏)が記載できるようになります

11月5日⑩から、住民票の写し・マイナンバーカード・印鑑登録証明書に旧姓を併記できるようになります。

★旧姓(旧氏)併記はこんな場面で役立ちます

- ・各種契約に旧姓を使いたいときの証明
- ・仕事や就職等の場面で旧姓を使いたいときの本人確認

申し込み方法

- ◆窓 □ 住民登録をしている市区町村
- ◆必要書類 ①および②の書類をお持ちください
 - ①旧姓が記載されている戸籍謄本等から現在までつながる戸籍謄本等
 - ②マイナンバーカードまたは通知カード（通知カードの場合は運転免許証等の本人確認書類も必要です）

お問い合わせは、市民課（2階）
☎(20)1502、☎(20)1600へ。

市長が行く

行政としての台風対策

No.114

茂原市長 田中豊彦



台風19号での被災地にお見舞いを申し上げますとともに、犠牲となった方々に心よりお悔やみ申し上げます。また一日も早い復旧に向けての協力は今後も惜しまず尽力していくつもりでおります。

このコラムで、また台風に関して書かねばならないことに切ない思いですが、台風15号に続き日本列島を大型台風19号「ハギビス」が襲いました。この台風は多くの地域で記録的な大雨をもたらし、同時多発的に河川の氾濫を招きました。その結果、大変大きな被害が発生し、たくさんの方の犠牲者が出たことにショックを受けた方も少なくないと思います。一級河川の氾濫は広範囲に及び、復旧の目途もなかなか立たないような状況です。

異常気象によるゲリラ豪雨や大型台風による被害が度重なる昨今、どのような対策を講じていくかが、大切な命を守る事へとつながります。大きな自然災害の前には、人間の力は本当に微力だと感じざるを得ませんが、それでも私たちは少しでも自分たちでできることを考え準備していかなければなりません。

さて、今回の台風への茂原市の対応としては、いち早く第三配備体制を組み河川の越水と風による停電での被害に備えるべく体制を整えました。

避難所は33カ所開設し、食料、水、毛布等を準備するとともに、土のうを約1万2千袋用意し配布しました。また、今回から初めて国交省、自衛隊、県、警察、消防団、消防本部等から災害対策本部会議に加わっていただき、万が一に備えました。

平成になってから三度大規模水害にあった茂原では、今回も越水することを想定し、特に過去に被害のあった地域には広報車を巡回させ、避難所への移動を明るいうちにしていたり、何度となく勧告しました。それ以前にも個別に出向き、まだ避難されていない方々に早めに避難するよう対応しました。その結果延べ約

1700人の人たちが避難し、そして全員が無事だったことに安堵しております。今回は想定した程にはこの地域で降った雨が多くなかったことも幸いしましたが、日本各地で起こった災害は他人事ではありません。ラグビーのワールドカップが開催されている中で発生した今回の台風被害は、日本を訪れている海外からのファンの人たちも巻き込みました。その中には一度も台風など経験したことのない人たちもいたでしょうし、さぞや驚き、その恐ろしさをまざまざと見せつけられたのではないかと思います。

カナダのチームのボランティア活動や、フランスのチームの被災地へのエールなどが、来年にはオリンピックも控え、今後は海外からの渡航客への対応なども考えていかなくてはならないでしょう。行政としての対策もより強固なものを求めて、頭を痛める毎日が続きそうです。

※災害に備えて、日頃から準備をしておきましょう。詳しくは、広報もばら8月15日号、9月1日号をご覧ください。

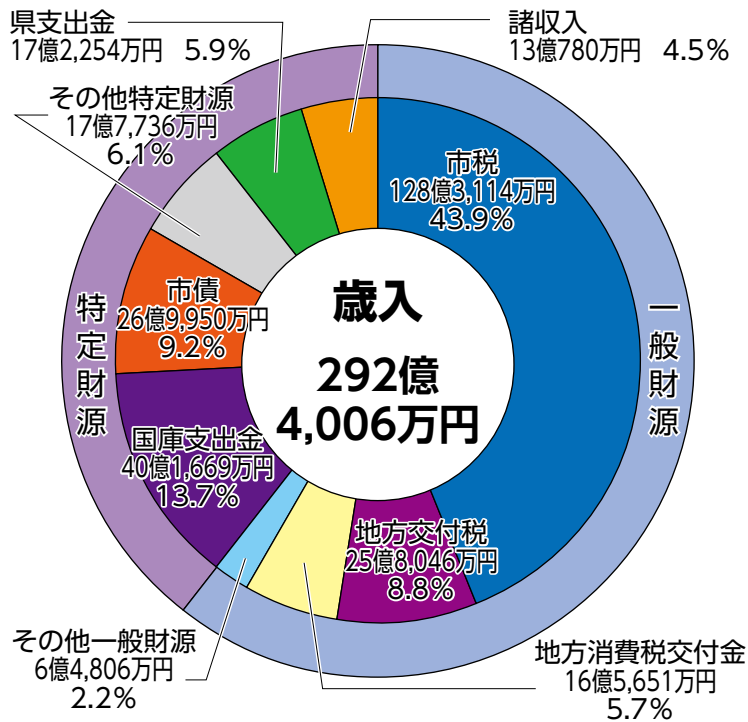
茂原市のおさいふ事情



問合せ 財政課（4階）
 ☎(20) 1 5 1 7、
 ☎(20) 1 6 0 3へ。

※1万円単位で端数処理しています。

◎一般会計歳入



一般財源

使いみちが特定されない財源

市税

皆さんに納めていただいた税金

地方交付税

国税の一部から、市の財政状況に応じて交付されるもの

地方消費税交付金

県からの消費税に係る交付金

その他一般財源

国からの地方譲与税、交付金など

特定財源

使いみちが特定されている財源

国庫支出金

国からの負担金や補助金など

市債

国や銀行などからの借入金

その他特定財源

前年度からの繰越金、各種証明手数料など

県支出金

県からの負担金や補助金など

諸収入

貸付金の元利収入・雑入など

◎特別会計

会計名	歳入決算額		歳出決算額	
		金額	割合	金額
国民健康保険事業費	111億	4,424万円	99億	2,776万円
下水道事業費	16億	4,591万円	12億	9,101万円
農業集落排水事業費	4億	730万円	3億	8,987万円
駐車場事業費		8,139万円		7,572万円
介護保険事業費	74億	1,717万円	71億	2,656万円
後期高齢者医療事業費	11億	6,263万円	11億	5,232万円
合計	218億	5,864万円	199億	6,324万円

◎市税内訳

税目	平成30年度収入額	市民1人当たりの市税負担額
市民税	54億 7,531万円	61,230円
固定資産税	59億 6,619万円	66,719円
市たばこ税	6億 7,793万円	7,581円
都市計画税	4億 5,589万円	5,098円
その他の税	2億 5,582万円	2,861円
合計	128億 3,114万円	143,489円

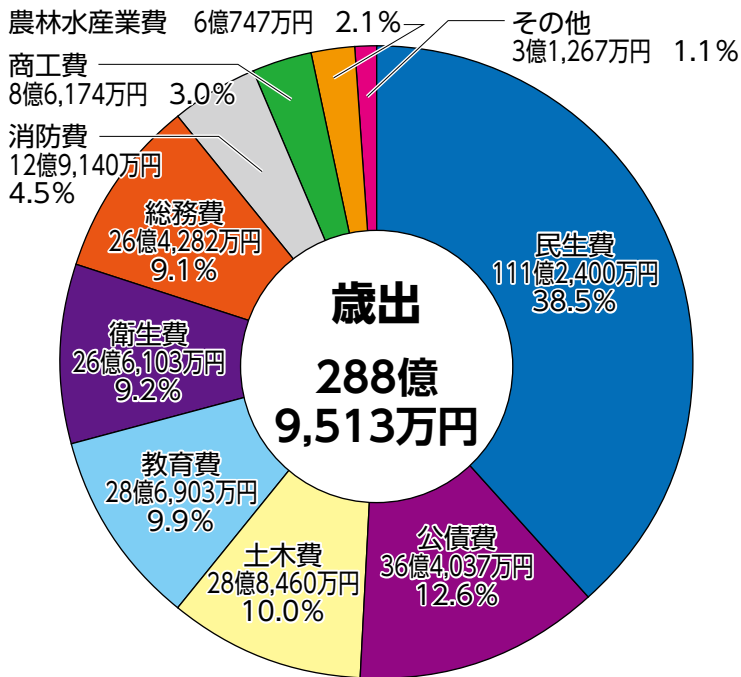
人口 89,422人（平成31年3月31日 現在）

◎基金残高の状況

財政調整基金	49億 9,679万円
減債基金	2,947万円
その他の一般会計基金	1億 7,649万円
特別会計基金合計	17億 1,200万円
合計	69億 1,475万円

市の一般会計は、平成30年度最終予算額312億7,847万円に対して歳出の総額は288億9,513万円となり、平成29年度決算額301億8,062万円と比べ、4.3%減少しました。また平成30年度の歳入は292億4,006万円となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支は3億4,493万円、翌年度へ繰り越すべき財源などを除いた実質収支は2億5,777万円となりました。

◎一般会計歳出



- 民生費**
社会福祉・児童福祉などの経費
- 公債費**
借入金の返済金
- 土木費**
道路・公園・橋・河川の整備などの経費
- 教育費**
小中学校、幼稚園整備などの経費
- 衛生費**
保健福祉・ごみ処理などの経費
- 総務費**
市役所の全般的な経費
- 消防費**
消防や救急活動などへの負担金
- 商工費**
商工業や観光の振興などの経費
- 農林水産業費**
農業・畜産業・林業などの経費
- その他の歳出**
議会等の経費、大雨等による災害復旧事業

◎債務負担行為の状況

区分	平成30年度末残高
一般会計	69億 4,742万円
学校給食センターの建設および運営に係るもの	65億 1,503万円
保育所給食委託に係るもの	9,855万円
外国語指導助手派遣業務委託に係るもの	9,855万円
その他	2億 3,529万円
特別会計	8億 4,554万円
合計	77億 9,296万円

◎市債の状況

区分	平成30年度末残高
一般会計	386億 3,368万円
第三セクター等改革推進債	97億 2,072万円
臨時財政対策債	163億 3,780万円
その他	125億 7,516万円
特別会計	76億 5,576万円
下水道事業債	75億 1,895万円
駐車場整備事業債	1億 3,681万円
合計	462億 8,944万円

◎旧茂原市土地開発公社の解散時に活用した第三セクター等改革推進債の状況

借入総額 (平成24年10月)	13,089,400,000円
平成29年度末 残高 (元金)	10,303,229,516円 (A)
平成30年度中に償還した元金	582,511,453円 (B)
上記に係る利子	165,851,552円
平成30年度末 残高 (元金) (A)-(B)	9,720,718,063円

◎旧茂原市土地開発公社から市に代物弁済された土地等からの収入の状況

平成30年度中の土地売却収入	7,740,000円
平成30年度中の土地貸付収入等	15,008,876円

※収入は全て第三セクター等改革推進債の繰上償還の財源としています。

◎健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率（4つの財政指標）および公営企業の資金不足比率を公表します。平成30年度決算に基づく市の比率は、いずれも基準を下回っています。

なお、いずれかの比率が「早期健全化基準（経営健全化基準）」を超えた場合は、「財政健全化計画」を策定し、自治体自身の努力で財政健全化を図ることになります。さらに、「財政再生基準」を超えた場合は、「財政再生計画」を策定し、国等の関与を受けつつ財政の再生を図ることになります。

健全化判断比率	平成30年度 決算	早期健全化 基準	財政再生 基準
実質赤字比率	-	12.59%	20.00%
連結実質赤字比率	-	17.59%	30.00%
実質公債費比率	10.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	89.9%	350.0%	

資金不足比率	平成30年度 決算	経営健全化 基準
下水道事業会計	-	20.0%
農業集落排水事業会計	-	20.0%

実質赤字比率

一般会計などの赤字額の割合

連結実質赤字比率

市の全会計の赤字額の割合

実質公債費比率

年間の借金返済額の割合

将来負担比率

将来的に負担が見込まれる負債の割合

資金不足比率

公営企業の資金不足（赤字）額の割合

※実質赤字、連結実質赤字および資金不足比率は、黒字のため「-（該当なし）」の表示をしています。

令和元年度 令和元年9月30日専決処分による補正予算

※一万円単位で端数処理しています。

一般会計補正予算額 1億4,073万円（補正後予算額308億9,962万円）

（歳入）	歳出の主な内容
○国庫支出金.....760万円	【総務費】 災害非常用対策事業.....947万円
○寄附金.....140万円	【商工費】 中小企業資金融資事業.....168万円
○繰入金.....6,483万円	【教育費】 文化財保護保存事業.....4万円
○市債.....6,690万円	【災害復旧費】 台風15号による道路災害復旧事業.....795万円
	台風15号による河川災害復旧事業.....702万円
（歳出）	台風15号による市営住宅災害復旧事業.....757万円
○総務費.....947万円	台風15号による公園災害復旧事業.....233万円
○商工費.....168万円	台風15号による福祉センター災害復旧事業.....127万円
○教育費.....4万円	台風15号による福祉作業所災害復旧事業.....41万円
○災害復旧費.....1億1,454万円	台風15号によるため池災害復旧事業.....152万円
○予備費.....1,500万円	台風15号による用排水路災害復旧事業.....257万円
	台風15号による教育施設災害復旧事業.....4,338万円
	台風15号による市民体育館災害復旧事業.....45万円
	台風15号による東部台文化会館災害復旧事業.....37万円
	台風15号による公民館災害復旧事業.....3,668万円
	台風15号による防犯設備災害復旧事業.....32万円
	台風15号による庁舎及び付帯施設災害復旧事業.....270万円
	予備費.....1,500万円
	【予備費】

令和元年度 令和元年10月4日専決処分による補正予算

※一万円単位で端数処理しています。

一般会計補正予算額 934万円（補正後予算額309億896万円）

（歳入）	歳出の主な内容
○県支出金.....934万円	【民生費】 台風15号による災害救助事業.....934万円
（歳出）	
○民生費.....934万円	

お問い合わせは、**財政課（4階） ☎(20)1517、FAX(20)1603へ。**

善意をありがとうございます
（敬称略）

市へ

▼玉城 明（金3万円）

▼川島 正雄（金2万円）

▼森 弘吉（金2万円）

市内保育所へ

▼株式会社小沢工務店

（鶴枝保育所）たためる木

製サークル1セット、五郷

保育所Ⅱコードレス掃除機

1台、中の島保育所Ⅱラミ

ネーター1台・ラミネー

ターフィルム2箱、朝日の

森保育所Ⅱエコ・ジョイン

トスノコ一式）

社会福祉協議会へ

▼金坂医院（金15万円）

▼ふくぞうポロシャツ

購入者一同（金3万3千円）

▼株式会社小沢工務店

（金2万円）

▼永島 昭治（金5千円）

▼水野 隆（金5千円）

▼大多喜ガス株式会社

（金3万1千70円）

▼夏期茂原学童クラブ

（金7万1千7円）

11月は

『ちば国保月間』です！

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して医療を受けられるように助け合う制度です。皆さんの健康を守るための大切な制度である『国民健康保険』へのご理解と、大切な財源である『国民健康保険税』の納期内納付にご協力をお願いします。

医療費の適正化にご協力ください

医療費は年々増加傾向にあります。このまま医療費が増え続けられ、加入している皆さんの国民健康保険税の負担も大きくなっていきます。まずは、医療費に関心を持ち、適切な受診にご協力ください。

整骨院や接骨院での

柔道整復師が行う施術

保険診療の『対象となる場合』と『対象とならない場合』があります。施術を受ける時は、負傷原因を正確に伝え、国民健康保険が適用できるか正しく理解した上で、施術を受けましょう。

◆対象とならない場合

- 日常生活からくる単なる肩こり・疲労・筋肉疲労・筋肉痛・腰痛・体調不良
- 捻挫や打撲が治った後のマッサージ代わりの利用
- 病氣（神経痛・リウマチ・五十肩・関節炎・ヘルニアなど）からくる痛みやこり
- 症状の改善の見られない長期の施術
- 医師の同意のない骨折や脱臼の施術（応急処置を除く）
- 仕事中や通勤途中に起きた負傷（労働災害適用が原則）

◆施術を受けるときの注意点

- ①負傷原因を正しく伝えましょう
- ②柔道整復施術療養費支給申請書の内容をよく確認し、必ず自分で記入しましょう
- ③領収証を必ずもらいましょう
- ④治療が長引く場合は医師の診断を受けましょう

◆委託先

(株)日本サポートサービス

◆対象となる場合

- 外傷性が明らかかな骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷
- なお、骨折および脱臼については、緊急の手当の場合を除き、あらかじめ医師の同意を得ることが必要です。

お問い合わせは、
国保年金課（2階）
☎(20)1503、FAX(20)1600へ。

「高齢者連絡票」をご活用ください

市では、関係機関と情報共有をするため「高齢者連絡票」を作成しています。この用紙にかかりつけ医療機関や緊急連絡先などを記入し、市に提出いただくことで、緊急対応等の必要が生じた場合に、警察・消防・医療機関・地域包括支援センター等の関係機関と情報共有することが可能になります。

◆対象 市内在住の65歳以上の方

「高齢者連絡票」は高齢者支援課地域包括支援室で配布しているほか、市公式ウェブサイトからもダウンロードできます。ぜひご活用ください。



記入日		令和	年	月	日	自宅電話
住所	氏名	姓・氏		生年月日	明治・大正・昭和	年 月 日
	性別	男・女	かかりつけ医療機関	年 月 日		
住所	氏名	姓・氏		生年月日	明治・大正・昭和	年 月 日
	性別	男・女	かかりつけ医療機関	年 月 日		
※おひとり暮らしの方は念のため記入は不要です。						
緊急連絡先						
1	氏名	姓・氏		性別		
	住所	連絡先 (自宅)		(携帯)		
2	氏名	姓・氏		性別		
	住所	連絡先 (自宅)		(携帯)		
※緊急連絡先の記入については、事前に了承を得てください。						
※記入欄内自らに於いて地域包括支援センター等が助燃させていた場合がります。						

お問い合わせは、高齢者支援課地域包括支援室（2階） ☎(20)1583、FAX(26)6788へ。

もばら市民活動フェスタ2019を開催

市では、好評を博した昨年に続き、今年はさらに多くの団体を迎えたもばら市民活動フェスタ2019を開催します。

茂原市でまちづくりに取り組む市民活動団体、地域まちづくり協議会などの団体が集まり、日頃の活動の様子を展示します。

また、SDGs（持続可能な開発目標）をカードゲーム形式で学ぶことができるワークショップを実施します。お問い合わせの上、ぜひご参加ください。

◆日時 12月1日⑩10時～17時

◆場所 市役所市民室

◆内容 10時～12時 市民活動の紹介
13時～16時 ワークショップ
16時～17時 交流タイム

◆ワークショップ進行

篠田 智仁氏（シビックテックもばら副代表）



▲昨年のもばら市民活動フェスタ2018の様子

◆ブース展示団体

- 子育て応援隊madre ayuda
 - シビックテックもばら
 - すまいるステーション
 - NPO法人ナルク茂原「いちごの会」
 - パラスポーツ茂原
 - ボラポイント・ボラエモン
 - まちづくり茂原サポート
 - もばら検定「ガス博士」実行委員会
 - 茂原市介護度重度化防止推進員
 - 茂原市自治会長連合会
 - 茂原市社会福祉協議会
- （出展団体は変更になる場合があります）

お問い合わせは、生活課（2階） ☎(20)1505、FAX(20)1600へ。

協働提案事業

リンドウ咲く

茂原公園自然観察会

市では、市民活動団体「茂原公園自然愛好会」との協働で、「茂原公園生物多様性保全事業」の一環として「リンドウ咲く茂原公園自然観察会」を開催します。この事業は令和元年度協働提案事業として行われるものです。お気軽にご参加ください。

◆日時

11月3日(祝)13時～16時

※小雨決行

◆場所

茂原公園（駐車場集合）

◆内容

リンドウや野菊類などの野草や木の実などを中心に観察しながら公園を散策し、秋の自然を楽しみます。

森林インストラクターがご案内します。

◆持ち物など

おやつ、飲み物、虫よけ、帽子、歩きやすい服装、必要に応じて雨具

◆申込方法

電話かFAXで、参加者の①氏名、②年齢、③住所、④電話番号を左記の連絡先までご連絡ください。

◆対象

中学生以上20人程度
※中学生は大人同伴

◆参加費

大人500円
中・高校生100円
（保険代、資料代など）

【連絡先】

茂原公園自然愛好会代表望月
☎・FAX(25)6280

お問い合わせは、

都市整備課（8階）

☎(20)1548、FAX(20)1606へ。



マイシティモバラ

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

9/1

平常時から備える

茂原市市民体育館避難所運営委員会設立

茂原市市民体育館を避難所とする地域住民の皆さんが、茂原市市民体育館避難所運営委員会を設立しました。

この委員会は、避難を予定する地域の6自治会（高師5、6、7、8、高師富士見、羽貫）や施設管理者などで構成。大規模な災害の発生に備え、自助・共助・公助の役割分担と連携により、地域住民が主体的に避難所の開設・運営を行うもので、市内で初めての設立となります。



▲市民体育館で設立会が行われました



▲額に汗をにじませ力強く神輿を担ぎます

秋の訪れを告げる恒例行事

9/15

茂原秋まつり合同神輿渡御

茂原地区と高師地区、計3基の神輿が茂原駅に勢ぞろいし、茂原秋まつり合同神輿渡御が行われました。担ぎ手たちは、「ほいさー！ほいさー！」の威勢のよい掛け声とともに市内を練り歩き、集まった多くの市民に勇壮な姿を披露。

会場では神輿の到着に合わせて和太鼓昇鼓團による力強い和太鼓演奏も行われ、祭りを一層盛り上げました。

9/20

トップサーファーが街頭啓発

秋の全国交通安全運動

市役所市民広場で、秋の全国交通安全運動出動式が行われ、長生地域振興事務所、茂原警察署、長生管内7市町村などから約100人が参加しました。今回は、一宮町出身で国内外で活躍するサーファー3人が一日警察署長に任命され、交通安全宣言を読み上げました。

出動式終了後には、関係団体や市町村のマスコットキャラクターなどと共に信号待ちをしている運転手などに啓発グッズを配り、交通安全を呼び掛けました。



▲一日警察署長を務めた中塩佳那さん、中塩裕貴さん、脇田沙良さん



▲組み立てた段ボールベッドの寝心地は？

自治会ごとにそれぞれの役割を体験

9/29

茂原市地域防災訓練

市内豊岡地区を対象に、豊岡小学校と豊岡福祉センターにて、地域防災訓練が実施されました。当日は住民228人と千葉県災害対策コーディネーター茂原・自衛隊・消防などが参加。

自治会ごとにそれぞれの役割が与えられ、簡易トイレの組み立てやけが人の応急手当などを体験しました。また、千葉市消防局の協力のもと、ヘリコプターによる救助訓練の様子も見学し、有意義な訓練となりました。